科目名	作業療	法技術学	演習 I (身位	体障害)【作業】	開 講 キャンパス	神 埼
担当者		田平原	备 行			
開講年次	4	開講期 後期	単位数	1 必修·選択	選択必修	(作業)
授業の概要 及びねらい	体障害分野 ついて学生	予の作業療法に関 ことともに解決力	関係する最近の知	み・知識の整理にで □見を活用し、作業 をする。さらに、対 言及する。	Ě療法を実践する	上での問題点に
身体障害分野の作業療法に関係する最新の知見に関心を持つ。 身体障害分野の作業療法に関係する最新の知見を作業療法に応用する具体案を示すことができる。 与えられた問題に対し作業療法士の視点から問題解決へ導く思考過程を養う。 自らの知識・技術をスキルアップさせる術を把握する。 国家試験に関する情報を正しく分析できる。 国家試験に関する情報を必要に応じて活用できる。 国家試験を受験するために自身の知識を整理できる。 国家試験を受験するために不足する知識を補う努力ができる。						
学習方法	講義とグループワーク					
テキスト及 び参考書等	【テキスト】	】なし(必要に	応じて資料など	を配付する)		
評価基準	• 方法		到	達目	標	
	73 74	知識・理解	思考・判断	関心·意欲·態度	技能・表現	評価割合%
		_	_			
定期試験		0	0			70
小テスト等	1.+° L	0	_			
小テスト等 宿題・授業外	レポート	0	_			20
小テスト等 宿題・授業外 授業態度		0	_			
小テスト等 宿題・授業外		0	_			20
小テスト等 宿題・授業外 授業態度 受講者の発表 授業への参加 その他		0	_			20 10
小テスト等 宿題・授業外 授業態度 受講者の発表 授業への参加		0	0	31 L. A37 Mr. 1 4	EH L STAT OF THE	20 10
小テスト等 宿題・授業外 授業態度 受講者の発表 授業への参加 その他		0	(表中の	記号(評価する		20 10
小テスト等 宿題・授業外 授業態度 受講者の発表 授業への参加 その他 合 計	度	授業計画(特	(表中の学習内容・キーワ	フードとスケジュー	-ル)	20 10
小テスト等 宿題・授業外 授業態度 受講者の発表 授業への参加 その他 合 計	度 まりエンテー	授業計画(特	○(表中の2習内容・キーの概要と国家試験		-ル)	20 10
小テスト等宿題・授業外授業態度受講者の発表授業への参加その他合 計第 1 週第 2 週	度 オリエンテー 国家試験合格	授業計画(学 ・ション(授業の そのための知識の	(表中の 全習内容・キー ワ の概要と国家試験 り整理について	フードとスケジュー	-ル) 『分野の動向)	20 10 10 100 こ重視する観点)
小テスト等 宿題・授業外 授業態度 受講者のの参 その他 合 計 第 1 週 週 週 週 第 4 週 第 4 週	度 オリエンテー 国家試験合格 身体障害分野	授業計画(与・ション(授業の かための知識の の作業療法に関	(表中の 全習内容・キー ワ の概要と国家試験 り整理について	7ードとスケジュ- 使における身体障害 の紹介と知見を応	-ル) 『分野の動向)	20 10 10 100 こ重視する観点)
小テスト等 宿題・野 で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	度 オリエンテー 国家試験合格 身体障害分野 紹介した知見 提起された間	授業計画(学 -ション(授業の 合のための知識の の作業療法に関係 を応用した作業 問題に対する解決	(表中の 2習内容・キーワ)概要と国家試験 2整理 について 孫する新たな知見 を療法(具体案) 会験な検討	7ードとスケジュ- 使における身体障害 の紹介と知見を応	-ル) 『分野の動向)	20 10 10 100 こ重視する観点)
小テスト等宿野野野ででで <th>度 オリエンテー 国家試験合格 身体障害分野 見たれた問 提起された問 提起された問</th> <th>授業計画(・ション(授業の そのための知識の の作業療法に関係 した作業 問題に対する解決 問題に対する解決</th> <th>(表中の 2習内容・キー の概要と国家試験 の整理について 系する新たな知見 達療法(具体案) 建策の検討 会策の発表</th> <th>7ードとスケジュ- 使における身体障害 の紹介と知見を応</th> <th>-ル) 『分野の動向)</th> <th>20 10 10 100 こ重視する観点)</th>	度 オリエンテー 国家試験合格 身体障害分野 見たれた問 提起された問 提起された問	授業計画(・ション(授業の そのための知識の の作業療法に関係 した作業 問題に対する解決 問題に対する解決	(表中の 2習内容・キー の概要と国家試験 の整理について 系する新たな知見 達療法(具体案) 建策の検討 会策の発表	7ードとスケジュ- 使における身体障害 の紹介と知見を応	-ル) 『分野の動向)	20 10 10 100 こ重視する観点)
小宿授受授 そ合第第第第第第第第第第第第第小宿授護講でのおります1 2 3 4 5 6 71 2 3 4 5 6 71 2 3 4 5 6 7	度 オリス大学 リス試験合 リス試験を はたれた にたれた に と と と と と と れた に れた に れた に れた	授業計画(学 -ション(授業の 合のための知識の の作業療法に関係 を応用した作業 問題に対する解決	(表中の 2習内容・キー の概要と国家試験 の整理について 系する新たな知見 達療法(具体案) 建策の検討 会策の発表	7ードとスケジュ- 使における身体障害 の紹介と知見を応	-ル) 『分野の動向)	20 10 10 100 こ重視する観点)
小宿授受授 そ合第第第第第第第第第第小宿授講者への計1 2 3 4 5 6 7 8 週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週	度 オリエンテー 国家試験合格 身体障害分野 見たれた問 提起された問 提起された問	授業計画(・ション(授業の そのための知識の の作業療法に関係 した作業 問題に対する解決 問題に対する解決	(表中の 2習内容・キー の概要と国家試験 の整理について 系する新たな知見 達療法(具体案) 建策の検討 会策の発表	7ードとスケジュ- 使における身体障害 の紹介と知見を応	-ル) 『分野の動向)	20 10 10 100 こ重視する観点)
小宿授受授 そ 合第第第第第第第第第第小宿授講者へ他計 1 2 3 4 5 6 7 8 9日本	度 オリス大学 リス試験合 リス試験を はたれた にたれた に と と と と と と れた に れた に れた に れた	授業計画(・ション(授業の そのための知識の の作業療法に関係 した作業 問題に対する解決 問題に対する解決	(表中の 2習内容・キー の概要と国家試験 の整理について 系する新たな知見 達療法(具体案) 建策の検討 会策の発表	7ードとスケジュ- 使における身体障害 の紹介と知見を応	-ル) 『分野の動向)	20 10 10 100 こ重視する観点)
小宿授受授 そ合第第第第第第第第第第小宿授講者への計1 2 3 4 5 6 7 8 週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週	度 オリス大学 リス試験合 リス試験を はたれた にたれた に と と と と と と れた に れた に れた に れた	授業計画(・ション(授業の そのための知識の の作業療法に関係 した作業 問題に対する解決 問題に対する解決	(表中の 2習内容・キー の概要と国家試験 の整理について 系する新たな知見 達療法(具体案) 建策の検討 会策の発表	7ードとスケジュ- 使における身体障害 の紹介と知見を応	-ル) 『分野の動向)	20 10 10 100 こ重視する観点)
小宿授受授 そ 合第第第第第第第第第第第第小宿授受授 そ 合第第第第第第第第第第第第第第ト授度のの1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週	度 オリス大学 リス試験合 リス試験を はたれた にたれた に と と と と と と れた に れた に れた に れた	授業計画(・ション(授業の そのための知識の の作業療法に関係 した作業 問題に対する解決 問題に対する解決	(表中の 2習内容・キー の概要と国家試験 の整理について 系する新たな知見 達療法(具体案) 建策の検討 会策の発表	7ードとスケジュ- 使における身体障害 の紹介と知見を応	-ル) 『分野の動向)	20 10 10 100 こ重視する観点)
小宿授受授 そ 合第第第第第第第第第第第第第小宿授受授 そ 合第第第第第第第第第第第第第第大腹度のの1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 3 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 1	度 オリス大学 リス試験合 リス試験を はたれた にたれた に と と と と と と と れた に れた に れた に	授業計画(・ション(授業の そのための知識の の作業療法に関係 した作業 問題に対する解決 問題に対する解決	(表中の 2習内容・キー の概要と国家試験 の整理について 系する新たな知見 達療法(具体案) 建策の検討 会策の発表	7ードとスケジュ- 使における身体障害 の紹介と知見を応	-ル) 『分野の動向)	20 10 10 100 こ重視する観点)
小宿授受授 そ 合第第第第第第第第第第第第小宿授受授 そ 合第第第第第第第第第第第第第第ト授度のの1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週	度 オリス大学 リス試験合 リス試験を はたれた にたれた に と と と と と と と れた に れた に れた に	授業計画(・ション(授業の そのための知識の の作業療法に関係 した作業 問題に対する解決 問題に対する解決	(表中の 2習内容・キー の概要と国家試験 の整理について 系する新たな知見 達療法(具体案) 建策の検討 会策の発表	7ードとスケジュ- 使における身体障害 の紹介と知見を応	-ル) 『分野の動向)	20 10 10 100 こ重視する観点)

備考

予習・復習に努めること